

一般演題（第Ⅰ部）

5月20日（土）9:50～10:50

会場 ①	ADL①	座長	定山溪病院 OT 有泉涼太	ページ
---------	------	----	------------------	-----

- 1) 使われない手
～末梢の知覚探索を通して～
東京脳神経センター病院
OT 中川将太
- 2) 立ち上がり(移乗動作)
～Activityを通した快刺激に着目して～
大浜第一病院
OT 長嶺早希
- 3) 麻痺側手での箸操作獲得を目指して
リハビリテーション花の舎病院
OT 小林美希

会場 ②	Activity①	座長	介護老人保健施設 ひまわり荘 PT 吉村光生	ページ
---------	-----------	----	---------------------------	-----

- 1) 物の重心を捉えながら
～重さを利用した介入～
山梨リハビリテーション病院
PT 川合優輝
- 2) スムーズな着衣動作の獲得
～タオルの連続的な張りを手がかりにした介入～
健康科学大学リハビリテーションクリニック
OT 宮城大樹
- 3) 重度脳卒中後遺症者の起居・移乗動作の介助量軽減を目指して
～APAs および適切な運動学習に着目して～
リハビリテーション天草病院
PT 佐々木理人
- 4) 箸でつまむ
～刷毛やお手玉の特徴を利用したアプローチ～
東京脳神経センター病院
OT 並木郁代

会場 ③	上肢機能①	座長	大浜第一病院 OT 嘉陽伊美	ページ
---------	-------	----	-------------------	-----

- 1) 痛い！重い！だめ！な手
～上肢を自己の身体の一部として知覚していけることを目指して～
岡谷市民病院
OT 高橋由希子
- 2) スプーン操作の操作性向上を目指して
～段階付けした知覚探索活動を通して～
脳神経センター大田記念病院
OT 檀田道広
- 3) 「右手も使って出来た！」
～運動主体感に着目して～
山田温泉病院
OT 永森翔子
- 4) 肩の痛みと代償動作
～量の拭き掃除を通しての外来患者との関わり～
山梨リハビリテーション病院
PT 田多井陽平

<memo>

会場 ④	応用歩行①	座長	クリニックかしま PT 根本康弘	ページ
1)	外傷性脳損傷症例への関わり ～環境と身体図式との相互関係を考える～		山梨リハビリテーション病院 PT 島袋啓	
2)	歩行の安定を目指して ～結婚式にいくために～		三田市民病院 PT 竹下垂輝	
3)	車椅子なんて使いたくない ～転倒を防げる体に～		静岡リハビリテーション病院 PT 栗田真自	
4)	スリッパ構造から見てきたスリッパ歩行の特徴と治療		脳神経センター大田記念病院 OT 田中聖浩	

会場 ⑤	ADL②	座長	栞記念病院 OT 佐藤宏仁	ページ
1)	車椅子駆動 ～片麻痺患者の効率的な駆動へのアプローチ～		定山溪病院 OT 伊勢健佑	
2)	ボタンが上手く着けられない ～おはじきを通した手指の知覚探索活動を通して～		大浜第一病院 OT 小玉桐子	
3)	トイレ動作の介助量軽減を目指した介入 ～Pusher 症候群を呈した症例に対し末梢操作からの知覚探索活動で立位の変化を求めた事例～		新須磨リハビリテーション病院 OT 今西朋哉	

会場 ⑥	Activity②	座長	倉敷第一病院 OT 三宅伸吾	ページ
1)	使える手なのに、使えていない手 ～飴なめを通して自食を目指した関わり～		きたじま田岡病院 OT 船越稔	
2)	右手ってもっと軽く使えないかなあ ～窓拭きを通じた介入の考察～		山梨リハビリテーション病院 PT 室谷匡紀	
3)	「楽な食事動作を目指す」 ～手と口の協調動作獲得に向けた介入を通して～		大浜第二病院 OT 喜久山優紀	
4)	陶芸活動が麻痺側上肢に与える影響 ～土をこねることで～		星が浦病院 OT 山本亨	

会場 ⑦	環境適応①	座長	神戸リハビリテーション病院 OT 藤井一真	ページ
1)	手洗い ～両手協調動作に着目して～		大崎市民病院 OT 小野寺大樹	
2)	右手で食事が食べたい!! ～もっと楽に箸操作が出来ることを目指して～		甲府城南病院 OT 平賀晶人	
3)	「トイレに行きたいけん」 ～姿勢制御における非麻痺側の影響～		出雲市民病院 OT 福島竜太郎	
4)	被殻出血左片麻痺者への上衣の着衣について ～起き上がりの介入からの一考察～		リハビリテーション天草病院 OT 清水学	

会場 ⑧	IADL①	座長	芳賀赤十字病院 OT 富田喜臣	ページ
1)	動くけど、持っている感じがよくわからないんだよなあ ～安定したお椀把持を目指した一症例～		甲府城南病院 OT 堂本尚貴	
2)	私の役割を果たしたい ～興味ある活動を通して自発性が向上した一症例～		竹川病院 OT 吉野優	
3)	調理は素晴らしい！ ～調理活動により両手の協調性や姿勢制御に変化があった一症例～		横浜市立みなと赤十字病院 OT 森田満恵	
4)	包丁操作獲得までの介入と考察 ～役割の再獲得を目指して～		鴨島病院 OT 秋山健太	

会場 ⑨	Activity③	座長	星が浦病院 OT 宮下徹也	ページ
1)	下衣操作の自立のために ～縄回しの活動分析から治療介入のあり方を考察する～		山梨リハビリテーション病院 OT 佐野絵理	
2)	もう少し楽に動けるように ～棒操作課題から考えられたこと～		山梨リハビリテーション病院 PT 佐藤大地	
3)	「移乗動作の介助量軽減に向けて」 ～床反力を捉えるには～		枳記念病院 OT 瀬戸倫治	

会場 ⑩	ADL③	座長	千葉県救急医療センター PT 伊崎田和歌	ページ
1)	車椅子駆動 ～視知覚の変化に焦点を当てた介入～		城北病院 OT 高木満帆	
2)	立ってはきたいっすね！ ～足底の知覚探索により下衣更衣動作が効率的に遂行できた神経サルコイドーシスの症例～		伊勢原協同病院 OT 平山康一	
3)	基底面の変化で起きてい！ ～感覚入力による覚醒の向上、後方への突っ張り軽減を目指して～		埼玉セントラル病院 PT 佐藤郁美 他	
4)	急性期における姿勢定位に向けた活分アプローチ ～積み木・折り紙の治療的要素を考える～		大浜第一病院 OT 新里光	

会場 ⑪	高次脳機能障害①	座長	一之瀬脳神経外科病院 OT 和氣良彦	ページ
1)	気づきに対する一考察 ～バランスボールを使った段階付け～		山梨リハビリテーション病院 PT 花輪勇介	
2)	臥位姿勢の影響による寝返り、座位姿勢の変化 ～シーツを用いた中で寝返り動作の介入～		大浜第二病院 PT 仲尾次未来	
3)	着衣動作に着目して		甲府城南病院 OT 中村陽奈	
4)	重症片麻痺症例の座位安定に向けて ～重力を感じて動くこと～		小名浜中央病院 PT 渡部英晃	

一般演題（第II部）

5月20日（土）11:00～12:00

会場 ①	ADL④	座長	新戸塚病院 OT 大沼涼	ページ
---------	------	----	-----------------	-----

- 1) コンタクトレンズの洗浄
～ハードレンズをソフトに洗うために～
城北病院
OT 大村衡史
- 2) 洗体動作の獲得に向けた介入
～こすってる感じを得るために～
リハビリテーション花の舎病院
OT 岡宏樹
- 3) 安定した姿勢から活動への転換を通して食事動作へ
～整容動作での感覚・知覚アプローチの介入を用いて～
神戸リハビリテーション病院
OT 井上紳也

会場 ②	Activity④	座長	定山溪病院 OT 南部浩志	ページ
---------	-----------	----	------------------	-----

- 1) 上手に食べたい
～ADL 自立している症例を通して～
山梨リハビリテーション病院
PT 佐久瑞季
- 2) 手紙を書きたい
～クレヨンと筆ペンの特性の違いとその段階付けについて～
山梨リハビリテーション病院
OT 沢田尚司
- 3) 入浴剤を用いたアクティビティの段階付け
～移乗動作の向上へ向けて～
鳥取県済生会境港総合病院
OT 宮崎篤

会場 ③	上肢機能②	座長	千葉大学医学部附属病院 PT 坂本和則	ページ
---------	-------	----	------------------------	-----

- 1) 「薬をあけよう」
～積み木を用いての介入～
柳川リハビリテーション病院
OT 松本健太郎
- 2) スマートフォンが持てない
～背臥位でスマホを使いたいと訴えた症例を通して～
山梨リハビリテーション病院
PT 三木伸太郎
- 3) 気づきを通して自身を知る
～洗顔活動による知覚探索からセルフイメージの変化や活動への参加機会が得られやすくなった一症例～
リハビリテーション天草病院
OT 竹林千晶
- 4) 箸操作の獲得に向けて
～活動分析の視点から対象・道具操作のプロセスを考える～
札幌病院
OT 水野威

会場 ④	応用歩行②	座長	大浜第二病院 PT 又吉準也	ページ
---------	-------	----	-------------------	-----

- 1) 安定した歩行獲得に向けて
～代償固定・連合反応に対し配慮し介入した放線冠脳梗塞の1症例～
あづま脳神経外科病院
PT 堀金洋平
- 2) 段ボールで伸びるんです。
～伝い歩き時の手からの体性感覚入力に伴う身体反応に着目し介入を試みた症例～
埼玉セントラル病院
PT 岩崎健太
- 3) 安定した階段昇降を目指して
～股関節が受ける支持感覚への知覚運動経験を通した介入～
星が浦病院
PT 上原大生
- 4) 角を曲がる
～視知覚・体性感覚に着目して～
青梅三慶病院
PT 寺嶋奈巳

会場 ⑤	ADL⑤	座長	市立輪島病院 OT 坂下宗祥	ページ
---------	------	----	-------------------	-----

- 1) 小麦粉混ぜ
～知覚-運動経験に着目した介入～
飯田市立病院
OT 上條皓平
- 2) 「この手はいかんのよ・・・」
～左手を活動に参加させるために(うどん作りを通して)～
HITO 病院
OT 塩田晴菜
- 3) 服を楽に着られるように
～皮膚知覚探索を用いたアプローチ～
定山溪病院
OT 山口翔平

会場 ⑥	Activity⑤	座長	HITO病院 OT 山田太一	ページ
---------	-----------	----	-------------------	-----

- 1) 「てっ！できたじゃん！」
～アイロン掛けを通して身体を認識しトイレ動作が変わる～
春日居サイバーナイフ・リハビリ病院
OT 望月香里
- 2) 何を食べているかわからないけど、「うまいわあ！」
～軽度意識障害症例の「知覚探索-操作器官」としての上肢操作獲得にむけて～
安来第一病院
OT 長見和佳
- 3) 刺し子
～活動の特性に注目して～
富士温泉病院
OT 細川祐司

会場 ⑦	環境適応②	座長	埼玉セントラル病院 PT 三浦義之	ページ
---------	-------	----	----------------------	-----

- 1) ヒントはベッドへの適応にあった！！
～手を伸ばすことをきっかけに今後の楽しみを見つけた症例～
安来第一病院
OT 飯瀆大輔
- 2) 『布団が吹っ飛んだ！！』
～支持面との適応、動きやすい姿勢を目指して～
甲西リハビリ病院
OT 藤原清仁 他
- 3) 「楽に寝て起き上がれる」
～重度脳血管障害者に対するシーツを用いたアプローチ～
大浜第二病院
OT 松川舞
- 4) トイレで排泄したい！
～看護師も安心して介助が出来る動作を目指して～
公立藤岡総合病院
OT 小田俊一

会場 ⑧	IADL②	座長	静清リハビリテーション病院 OT 串田雄一郎	ページ
---------	-------	----	---------------------------	-----

- 1) 「トイレは一人で行きたいです」
～支持基底面における活動から姿勢制御を考える～
大浜第一病院
OT 上原明梨
- 2) 伸ばせ！あなたのシャツと私の座位
～アイロンがけにより座位が安定した四肢麻痺の事例～
新戸塚病院
OT 山岡洸
- 3) 洗濯物が一人で干せる
～恐怖心なく行えるように～
介護老人保健施設 夢彩の舎
OT 齋藤克磨

<memo>

一般演題（第Ⅲ部）

5月20日（土）13:00～14:00

会場 ①	ADL⑦	座長	飯田市立病院 OT 熊谷美砂子	ページ
---------	------	----	--------------------	-----

- 1) 箸を箸として使用する為に
～知覚情報と平面環境の段階付けを考察する～
山梨リハビリテーション病院
OT 三谷祐司
- 2) 洗体動作
～両上肢の協調性を求めて～
リハビリテーション天草病院
OT 田部太介
- 3) カラダいっぱい感じてみよう！！
～被りシャツの効率的な着衣動作獲得を目指して～
千鳥橋病院
OT 香月祐哉

会場 ②	Activity⑥	座長	千鳥橋病院 OT 大町昭彦	ページ
---------	-----------	----	------------------	-----

- 1) 書字動作の獲得に向けて
～スポンジを使用したアクティビティ～
山梨リハビリテーション病院
OT 石野佳奈 他
- 2) 両手活動
～セラバンドの張りを通して～
石和温泉病院
OT 橋巧也
- 3) 「外の空気が吸いたい」
～離床に向けた靴の着脱に着目して～
水戸済生会総合病院
OT 伊東直生

会場 ③	上肢機能③	座長	岡山東部脳神経外科病院 OT 伴美恵子	ページ
---------	-------	----	------------------------	-----

- 1) どうして今は痛みなく食べられるの？
～Activityを通して固定的姿勢からの脱却を図る～
大浜第一病院
OT 和田安希子
- 2) 見えそうで使えない手への介入
～アクティブタッチの段階づけを考えて～
金沢西病院
OT 前畑宏樹
- 3) ALS 患者から学んだこと
～残存している上肢機能の改善を目指して～
富士温泉病院
OT 井上忠之
- 4) エッジを捉える
～麻痺側手の実用性向上を目指して、急性期からの介入～
北原国際病院
OT 藤本祥多

会場 ④	応用歩行③	座長	青梅三慶病院 PT 大和田敦	ページ
---------	-------	----	-------------------	-----

- 1) 車椅子座位への適応
～内部固定からの解放～
栢記念病院
PT 鈴木清一
- 2) 安定した移乗動作獲得を目指して
～移乗に必要な構成要素を伝い歩きから獲得した症例～
HITO病院
PT 松崎和也
- 3) 車いす駆動
～車いす駆動における座位姿勢の獲得～
大浜第一病院
PT 石川絢賀

会場 ⑤	ADL⑧	座長	リハビリテーション天草病院 OT 清水学	ページ
---------	------	----	-------------------------	-----

- 1) 両麻痺を呈した症例の移乗動作介助量軽減に向けて
～自己の身体認識の改善を目指して～
佐原中央病院
PT 山本智郎
- 2) 非麻痺側から麻痺手の巧緻動作の改善を考える
～多重感覚を取り入れた課題を通して～
山梨赤十字病院
PT 佐藤隆博
- 3) 痛みを伴う更衣動作に対して、アロマオイルを用いた介入
たたらリハビリテーション病院
OT 高橋良

会場 ⑥	Activity⑦	座長	介護老人保健施設 みやびの里 OT 川下勇太郎	ページ
---------	-----------	----	----------------------------	-----

- 1) 認知症が合併した脳血管疾患患者に対する activity の段階づけ
山梨リハビリテーション病院
OT 土岐泰子
- 2) 『思ったような字が書けない』
～知覚探索を通した書字の「はらい」動作の改善に向けて～
釧路訪問リハビリセンター
OT 金城健太
- 3) 下敷き
～その特性が与える影響について～
石和温泉病院
OT 中島雅人

会場 ⑦	環境適応④	座長	十条武田リハビリテーション病院 OT 秋田翔太郎	ページ
---------	-------	----	-----------------------------	-----

- 1) 怖くないよ、痛くないよ。
～支持面と見えの変化を促し受動的・能動的に動く～
大浜第一病院
OT 垣花恵人
- 2) 楽に横になれるように！
～重度右片麻痺患者の寝返り動作に着目して～
静岡市立清水病院
OT 高木良真
- 3) 両側片麻痺を呈した症例の移乗介助量軽減に向けて
～座位の安定に着目して～
多摩丘陵病院
PT 松永章秀

会場 ⑧	IADL③	座長	春日部厚生病院 OT 山口美樹	ページ
---------	-------	----	--------------------	-----

- 1) ビールケースの運搬
～外来リハビリでの関わり～
角田病院
OT 設楽俊史
- 2) 小学校教師への現職復帰を目指して
～模擬授業を通した課題の抽出～
大浜第一病院
PT 漢那誠
- 3) 包丁操作獲得に向けて「疲れたー」の原因を考える
～易疲労性のある症例に活動を楽しんで頂くために～
HITO 病院
OT 栗田真妃
- 4) 「包丁をスムーズに使いたい」
～リンゴの皮むきの特徴を捉えながら～
福井赤十字病院
OT 若林優香

会場 ⑨	臨床研究	座長	柳川リハビリテーション病院 OT 松野豊	ページ
---------	------	----	-------------------------	-----

- 1) 活動分析アプローチの有効性
～知覚探索による箸操作の介入効果をシングルケース実験法で検証する～
磯子中央病院
OT 木村亮太
- 2) 高齢の慢性腰痛患者に対する注意バイアスと
恐怖回避思考等の心理社会要因との関係
鹿児島大学医学部保健学科
OT 田平隆行 他

会場 ⑩	ADL⑨	座長	脳神経センター大田記念病院 OT 田中聖浩	ページ
---------	------	----	--------------------------	-----

- | | |
|--|-------------------------------|
| 1) 両手でのタオル擦りから更衣動作へ | 春日居サイバーナイフ・リハビリ病院
OT 小川麻美子 |
| 2) 車椅子座位姿勢と口腔・顔面・頸部の関係性
～口腔ケア・食事動作を通して～ | 塩田記念病院
OT 沢本翔太 |
| 3) 急性期における機能的な坐位の獲得を目指して
～整容動作に着目した介入～ | 甲府城南病院
OT 梶山孝政 |

会場 ⑪	コミュニケーション②	座長	土佐リハビリテーションカレッジ OT 箭野豊	ページ
---------	------------	----	---------------------------	-----

- | | |
|----------------------------------|--------------------------|
| 1) “話したい”
～失語症患者様の発語の明瞭度に向けて～ | 富士温泉病院
OT 五十嵐早紀 |
| 2) コミュニケーションと activity | リハビリテーション天草病院
OT 金田祐美 |
| 3) 療養病棟における重度障害者へのアプローチ | 甲府城南病院
OT 森田拓弥 |

<memo>